



小松節子の
ハートフル
メッセージ



マレーシアとシンガポールを視察して

私が会長を務める広島アセアン協会は1月下旬6泊7日の日程でマレーシアとシンガポールの視察ツアーに行っていました。

ツアーには広島のごまごまな業種の企業様を中心に参加していただきました。マレーシアでは、自動車組立メーカーのインコム社や、PKT社、マツダ車販社、中電工マレーシア社、JETRO(ジェトロ)、在ペナン日本国総領事館、在マレーシア日本国大使館、オタフクソースマレーシア社、マレーシア第二の都市ジョホールバルなどを視察しました。

オタフクソース社は、日本の味をそのまま持ち込み、マレーシア人の

嗜好に合わせた独自の味作りを行っており、ハラル認証機関「JAKIM」よりハラル認証を取得し、「世界のハラル調味料会社になろう」とが合言葉です。

ジョホールバルの経済特区では、資本をシンガポール、土地と人材をマレーシアが提供、税制の優遇措置を設けることで、世界中から投資を

呼び込み開発が進められていました。私は以前から東広島に国際貿易センターを整備し経済特区にする構想を提唱してきましたが、ジョホールバルを視察して、その思いがさらに強くなりました。

シンガポールでは、



シンガポール インターナショナルスクール「グレンジ学園」にて



▲メンテック
ワールドの
記事

シンガポール国立大学や、在シンガポール日本国大使公邸、インターナショナルスクールを訪問しました。

インターナショナルスクールでは、東広島市への誘致を視野にしたお話をさせていただきました。

今回のツアーで、マレーシアからシンガポールまでの陸路移動や、マラッカ観光など、視察以外にもワクワクするような体験ができました。(メンテックワールド社長)